



優しい街づくりに向けた認知症の理解促進

事業所・団体プロフィール

名 称:大分県立佐伯豊南高等学校
住 所:佐伯市鶴望2851-1
代表者:校長 金田 浩嗣

関係する県の施策

地域を支える福祉人材育成事業

具体的な取組

安心して住み続けることができる地域づくりのため開催された「さいき在宅医療介護推進フォーラム2024」において、佐伯豊南高校福祉科の生徒が認知症の知識を広めるための寸劇を披露。観客が、認知症を正しく理解し、地域の高齢者を温かく見守ったり、手助けできるよう、日頃の学習を活かし、劇の内容や構成を工夫した。

【特徴】

- 佐伯豊南高校福祉科の生徒は認知症キャラバン・メイトの資格を取得しており、「認知症サポーター養成講座」を企画・開催し、講師を務めることが可能
- 誰にとっても住みやすい優しい街づくりを目標に、校内の他学科の生徒に向けて講座を開催
- 福祉科の精神である「人をしあわせにすること」をモットーに、ボランティア活動にも積極的に参加



生徒の熱演！



介護実習の様子

関連するSDGs

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナースhipで目標を達成しよう

